

平成26年度2月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
平成26年産米価格低下緊急融資利子助成事業費	農業振興課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
4,537	平成 27 年 ～ 31 年度					4,537

【事業の目的】

平成26年度米価下落の影響を受けた農業者に、農協等が融資する緊急対策資金に対して利子助成することで次年度に向けた生産意欲の向上を図る。

【事業の内容】

平成26年度は、8月の日照不足と低温・多雨による冷夏の影響で米の品質低下と米の需給緩和による米価下落、米の直接支払交付金の半減等により水稻農家は大幅な減収となり経営が非常に厳しい状況となっている。

水稻(主食用米として栽培されたものに限る)を栽培し、米収入が減少した農家等が、農協等が融資する緊急対策資金を借り入れした際、利子を5年間助成する。

県 1/3、JAグループ 1/3(2/3)、市 1/3(JAグループ負担分2/3のうち半分を助成)

平成26年度2月補正予算計上 477千円

債務負担

平成27年度 1,433千円

平成28年度 1,314千円

平成29年度 955千円

平成30年度 597千円

平成31年度 238千円

合計 4,537千円

総額 5,014千円

【これまでの関連する取組み】

【今後の取組み】

県、JAグループと連携し緊急対策資金の末端金利を無利子化することで、農家等の円滑な農業経営に寄与する。